

- ことばやコミュニケーションの発達を促す関わり方
国際医療福祉大学成田保健医療学部
言語聴覚学科 准教授 岩崎 淳也
- 知っていますか？病児・病後児保育
- ひとりりで悩まないで すぐに相談

令和7年2月1日 第148号



ことばやコミュニケーションの発達を促す関わり方

国際医療福祉大学 成田保健医療学部
言語聴覚学科 准教授 岩崎 淳也

子どもの言葉の発達

皆さん、英語は得意ですか？私は中学校、高校と6年間英語を勉強しましたが、残念ながらほとんど英語を話すことができません。おそらく皆様の中にも、そういった方は多いのではないのでしょうか。それに比べると、子どもが言葉を覚えるスピードの早さには目覚ましいものがあります。

生まれたばかりの頃は泣くことしか出来ないのに、1歳頃になると「マンマ」「ワンワン」といった初めての言葉を話し始め、2歳頃には「マンマ タベル」といった2語文を話し出し、3歳になると会話が成立するようになります。わずか3年という短い時間の間に言葉が話せるようになるのは、とてもすごいことですね。



ただ、中には言葉の発達がゆっくりなお子さんもあります。ある調査によると、知的な発達や聴こえに問題がないのに言葉の発達が遅れるおひこさんは、5歳時点で約7%いるとも言われており、決して珍しいことではありません。この数字を見ると、子どもたちにとって、言葉を使えるようになるのは簡単ではないことがよく分かります。

では、子どもの言葉の発達を促すにはどうすればいいのでしょうか。昔からよく言われる方法として「たくさん言葉をかけてあげる」というものがあります。お子さんに色々な物を見せて「これはリンゴ、これはフォークって言うの。分かった？さあ言ってごらん！リ・ン・ゴ！」といった具合です。皆さんはこういった言葉の教え方をどう思いますか？

子育てに関する相談

相談内容	電話番号	相談可能日	相談時間	窓口(相談相手)
発育・発達など健康の相談	052-689-1600	月～金(祝日除く)	9:00～17:00	健康推進課(保健師等)
妊娠・出産・授乳の相談	052-689-1646	月～金(祝日除く)	9:00～17:00	健康推進課(助産師等)
子育て相談	0562-85-6668	原則火～日	9:00～17:00	子育て総合支援センター(保育士等)
養育・家庭の人間関係などの相談	052-689-1080	月～金(祝日除く)	9:00～17:00	こども課(家庭児童相談員等)

子育てアプリ「おやっこ」

<http://www.mchh.jp>

出産・子育て・予防接種に関する記録ができ、市からのイベント情報の提供や、オンラインを活用した相談等を利用することができます。



発行終了のお知らせ

東海市子育て応援情報誌は次回第149号をもって発行を終了します。長らくご愛読いただきありがとうございました。子育て情報・各種イベント案内につきましては、子育てアプリ「おやっこ」や市公式LINE等でご案内してまいります。

【編集発行＆問合せ先】 こども課 (代表) 052(603)2211 又は 0562(33)1111
(直通) 052(613)7656 又は 0562(38)6280

健康推進課(しあわせ村内) 052(689)1600 子育て総合支援センター 0562(85)6177
北部子育て支援センター(名和保育園内) 052(603)2888
南部子育て支援センター(大堀保育園内) 0562(35)1011

もちろん、たくさん言葉をかけてあげること自体は、悪いことではありません。ただ、ここで覚えておいていただきたいのは、子どもは言葉を学ぶ際、教えられたことを真似するだけの存在ではない、ということです。

例えば言葉の発達の過程で、以下のような誤りがよく見られます。

- 1) 「とうもろこし」を「とうもころし」という。
- 2) 「パパに食べる」のように助詞を誤って使用する。

こういった言い間違いは、子どもがするととても可愛らしいですね。でも、ここで考えてみてください。「とうもころし、おいしいね」と話しかける親はいるでしょうか？「パパに食べているね」と助詞を間違える親は？答えはどちらも「いない」ですよね。そうだとすると、何故子どもは教えられてもいない間違いをするのでしょうか？



それはおそらく、子どもは大人から教わった言葉を機械的に繰り返している訳ではなく、言語という複雑なルールについて自分なりに考え、一生懸命言葉にしようとしているからだと考えられます。先ほどの「パパに食べる」という誤りについて言えば、子どもは次のように考えているのかもしれない。「パパ 食べる」では何か足りない。そう言えば、お母さんはよく「〇〇くんにあげる」って言っているな。じゃあ、「パパに食べる」って言えばいいんだ！という具合です。



言葉の習得は、スポーツに似ています。例えばボールの投げ方について「振りかぶって、足を前に踏み出して、手を思い切り振るんだよ」と教えてあげることはできます。実際にやって見せるこ

とや、イラストにして投げ方を教えることもできます。でもボールを投げられるようになるには、子ども自身がボールを何度も投げてみて、失敗を繰り返し、投げる感覚を身に付けるしかありません。

言葉も同じです。言葉が話せるようになるためには、子ども自身が色々な場面で実際に言葉を使ってみるしかありません。ただ、まだ言葉が発達していない子どもが、言葉を使うのはとても難しいことです。岡本夏木という心理学者は、言葉を身に付けようとする子どもの様子を「ことばを獲得するための激しい戦い」と呼んでいます。

ことばの発達を支える

では、頑張って戦っている子どものために、保護者は何がしてあげられるのでしょうか？それは、子どもが戦いやすいようにサポートをしてあげることです。以下、時期ごとに言葉の発達を促す関わりについて述べます。

●ことばを話す前：楽しい関わりの中で、子どもとたくさんやりとりをする

まず「子どもと楽しく関わる」ことが大切です。

先ほど例に挙げた「ほら、これはリンゴ。これはフォーク。さあ言ってごらん！」は、楽しくないだけでなく、むしろ怖いですね。大人もそうですが、嫌々やらされたことは身に付きません。

例えば「いないいないばあ」という遊びがあります。「いないいない…」で一旦隠れた大人が、「ばあ！」という言葉を含図に再度登場するのは、とても楽しいことです。子どもは楽しいことは何度でも熱心に繰り返します。そして繰り返しの中で、子どもは遊びの流れを理解し、その中で用いられる「ばあ」という言葉を自然に身に付けていきます。特に幼い内は、子どもが楽しめる遊びを見つけ、繰り返し遊ぶ中で言葉をかける、というのがとても大切です。まずは、お子さんが何に関心を示すのか、どんな遊びを繰り返すのか、よ

く観察しましょう。そしてお子さんと楽しく遊びながら、子どもの興味に合わせて繰り返し言葉をかけてあげましょう。



●言葉を話し出したら：やりとりの中で正しい言葉の使い方を示す

言葉を話し出したばかりの子どもは、言葉の使い方を間違えたり、言葉が足りなかったりすることでしょう。そういった場合は、子どもが言ったことを否定せず、さりげなく訂正したり、子どもの言いたいことを補って聞かせてあげたりするのが良いとされています。例えば以下のような関わりがあります。

子ども：「パパに食べる」⇒大人：「そうだね、パパが食べるね」

子ども：「ワンワン！」⇒大人：「うん、可愛いワンワンだね」「そうだね、ワンワン走っているね」

まず、「そうだね」と子どもの言ったことを肯定的に受け入れてから、「こうやって言えばいいよ」というモデルを示すのが大切です。こういったことばかけは、子ども自身が言ったことに基づいているので、子どもにとって難しくなく、取り入れやすいと考えられます。

●おしゃべりが上手になってきたら：色々な経験について会話をする

お話が上手にできるようになってきたら、たくさん会話をしてあげましょう。会話は脳の言葉に関する部分を育てることが研究で分かっています。

ここでも大切なのは、子どもにとって楽しい会話であることです。「歯を磨いた？」「お片付けした？」と質問を繰り返すのは、会話ではありません。おすすめなのは、子どもとお出かけをした

際に写真を撮り、それについて話をすることです。

動物園、遊園地、テーマパークなど、子どもが楽しめる場所はたくさんあります。もちろん、近所の公園でもいいですね。子どもの好きな場所に出かけて、たくさん写真を撮りましょう。そして帰ってきたら、その写真を見ながらお話をしましょう。「この乗り物に乗った時、どんな気持ちだった？」「クマさんは、お家にもいるかな？」「今度、お砂場で何を作りたい？」など、どんなことでも構いません。お子さんがうまく答えられなければ、「お母さんはとっても怖かったよ！」「クマさんは、絵本の中にいるね」「お父さんは、カッコいいお城が作りたいな」のように、モデルを示してあげてください。親が一方的に話すのではなく、子どもからの話を引き出すことが大切です。



いかがでしょうか。こうしてみると、親に出来ることはたくさんありますよね。親のことばかけや毎日の会話が、子どもの言葉を育てる栄養になります。是非親子で楽しく遊び、たくさんお話をしてください！

《執筆者紹介》

岩崎 淳也（いわさき じゅんや）

国際医療福祉大学成田保健医療学部

言語聴覚学科 准教授

大学での言語士養成業務に加え、特別支援学校の非常勤講師、地域の保護者支援教室の開催などの活動を行う。

著書「言語学・言語発達学（メジカルビュー出版）」他



知っていますか？病児・病後児保育

～ご利用ください！病児・病後児保育～



病児・病後児保育って何？

こどもが病気で、保護者の就労等のため、家庭での保育や集団保育ができない場合に、病児・病後児保育としてお子さんをお預かりします。

病児保育

病気の回復期ではないものの、当面症状の急変が認められない子どもが利用できます。

病後児保育

病気の回復期にある子どもが利用できます。

●利用手順

① 登録申請

事前に利用登録

② 医師の診察

医療機関を受診し、診療情報提供書を作成

③ 利用予約

施設へ電話予約

④ 施設利用

当日、直接施設へ

●利用料金

3,000円/日（昼食は500円）

●開設場所

公立西知多総合病院
院内保育所「さくらんぼハウス」
TEL 0562-39-3230

●利用時間

月曜日～土曜日
（祝日、年末年始を除く）
午前8時～午後7時

●問合せ先：幼児保育課

TEL（直通）052-613-7669 又は 0562-38-6292

※詳しくはホームページをご覧ください



ひとりで悩まないで すぐに相談



児童虐待に関する相談対応件数は年々増加しています。

虐待は、殴る・蹴るなどの身体的虐待だけではなく、さまざまなものがあります。

身体的虐待

- ・殴る
- ・蹴る
- ・叩く
- ・投げ落とす
- ・激しく揺さぶる
- ・やけどを負わせる
- ・溺れさせるなど



心理的虐待

- ・言葉によるおどし
- ・無視する
- ・きょうだい間での差別扱い
- ・子どもの目の前で家族に対して暴力をふるうなど



性的虐待

- ・子どもへの性的行為
- ・性的行為を見せる
- ・ポルノグラフィの被写体にするなど



ネグレクト

- ・家に閉じ込める
- ・食事を与えない
- ・ひどく不潔にする
- ・自動車の中に放置する
- ・重い病気になっても病院に連れていかないなど



相談先はこちら

お気軽にご相談ください

家庭児童相談

（児童の養育・虐待・家庭）

- 日時
月～金曜日 午前9時～午後5時
- 場所
市役所こども課内（6階）
- 問合せ先
こども家庭センター（家庭児童相談）
直通電話 ☎ 052-689-1080

虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときや、ご自身が出産や子育てに悩んだときは、児童相談所や市の窓口に連絡してください。

虐待かなと思ったら…いちはやく189へお電話ください。

※児童相談所虐待対応ダイヤル

（お近くの児童相談所へつながります。）



2～3月の行事予定

詳しくは、ホームページ又は
広報等でご確認ください。



行事名	内容	日付	時間	場所 (問合せ先)
0 歳 児 ～				
ベビーサロン	◎6か月頃までの子どもと保護者 体重測定、母乳相談、育児相談	2月…毎週水曜日 3月…毎週水曜日	13:30～15:00	しあわせ村 保健福祉センター
		2月14日、28日(金) 3月14日(金)	10:00～11:00	富木島児童館 (052-601-1500)
		2月25日(火) 3月11日、25日(火)		加木屋市民館 (0562-32-7880)
ベビパパさろん	◎6か月頃までの子どもと父親 体重測定、授乳相談、育児相談	2月12日、26日(水) 3月12日、26日(水)	13:30～15:00	しあわせ村 保健福祉センター
要予約 ねんね広場	◎3か月～7か月の子どもと保護者 親子ふれあい遊び、参加者同士での交流	2月 5日(水) 3月 5日(水)	10:00～11:00	子育て総合 支援センター
要予約(来所のみ) 前期離乳食講習会	◎4か月～5か月の子どもと保護者 離乳食の進め方の講話、 デモンストレーション等 <u>定員 各日40組(先着順)</u>	2月 5日(水) 6年9月生まれ	10:00～11:30 <u>当日受付時間</u> <u>9:45～10:00</u>	しあわせ村 保健福祉センター
		3月 5日(水) 6年10月生まれ	<u>オンライン</u> <u>14:00～15:30</u> <u>(予約不要)</u>	
要予約 ひよこサロン	◎4 か月～7か月の子どもと保護者 体重測定や親子ふれあい遊び、 保護者同士での交流	2月13日(木) 3月12日(水)	13:15～14:15	北部子育て 支援センター
		2月18日(火) 3月18日(火)		南部子育て 支援センター
	◎8か月～11か月の子どもと保護者 体重測定や親子ふれあい遊び、 保護者同士での交流	2月18日(火) 3月25日(火)		北部子育て 支援センター
		2月 4日(火) 3月 4日(火)		南部子育て 支援センター
要予約 ベビーマッサージと ママストレッチ	◎4か月～1歳の子どものと保護者 ベビーマッサージとママのストレッチ <u>定員 10組(先着順)</u>	2月28日(金) 3月はお休み	13:30～14:30	平島公民館 (052-604-0448)
要予約 あかちゃん相談	◎5 か月～1歳頃の子どものと保護者 体重測定、育児相談、栄養相談 <u>定員 各日5組(先着順)</u>	2月 5日、19日(水) 3月 5日、19日(水)	<u>当日受付時間</u> <u>13:10～14:30</u>	しあわせ村 保健福祉センター
要予約 よちよち広場	◎8か月～11か月の子どもと保護者 親子ふれあい遊び、参加者同士での交流	2月13日(木) 3月19日(水)	10:00～11:00	子育て総合 支援センター
要予約 後期離乳食講習会	◎10か月の子どもと保護者 後期離乳食の進め方、取り分け離乳食の講話 等 <u>定員 各日40組(先着順)</u>	2月28日(金) 6年4月生まれ	10:00～11:50 <u>当日受付時間</u> <u>9:45～10:00</u>	しあわせ村 保健福祉センター
		3月21日(金) 6年5月生まれ		
1 歳 児 ～				
要予約 にこにこ広場	◎1歳の子どものと保護者 親子ふれあい遊び、参加者同士での交流	2月19日(水) 3月12日(水)	10:00～11:00	市民活動センター 子育て総合 支援センター
		2月12日(水) 3月 5日(水)		北部子育て 支援センター
		2月27日(木) 3月25日(火)		南部子育て 支援センター
要予約 親子でリズム	◎1～4歳の子どものと保護者 リズム運動をとおして親子のスキンシップを はかる ※乳児の託児なし ※3月は保健師による身体測定あり	2月13日(木) 3月13日(木)	10:00～11:00	加木屋市民館 (0562-32-7880)

支援センター事業はこちら



子育てオンライン相談、
あかちゃん相談はこちら



ベビーサロン、ベビパパさろん
離乳食講習会はこちら



行事名	内容	日付	時間	場所 (問合せ先)
1 歳 児 ～				
要予約 親子スキンシップ教室	◎1～4歳の子どもと保護者 親子でふれあいながら友達の輪を広げる	2 月 7 日(金) 3 月はお休み	10:00～11:00	上名和公民館 (052-601-3610)
	◎歩くようになった子どもと保護者 親子のふれあいとママ友作りの場として 楽しく交流する(ボールや風呂敷遊び)	2 月 3 日、17 日(月) 3 月 3 日(月)		三ツ池市民館 (0562-34-3295)
2 歳 児 ～				
要予約 のびのび広場	◎2～3歳の子どもと保護者 親子ふれあい遊び、参加者同士での交流	3 月 18 日(火)	10:00～11:00	市民活動センター 〔子育て総合 支援センター〕
		2 月 26 日(水) 3 月 18 日(火)		北部子育て 支援センター
		2 月 12 日(水) 3 月 11 日(火)		南部子育て 支援センター
そ の 他				
おもちゃ図書館	遊びの場の提供、おもちゃの貸し出し	毎週木曜日 毎月第2・第4土曜日	10:00～12:00	しあわせ村 保健福祉センター 〔社会福祉協議会 052-689-1605〕
要予約 HAPPY 広場で あそぼう	◎未就園児と保護者 ゲームや歌で遊びながら、親子で英語にふれる <u>定員 各日10組(先着順)</u>	2 月 4 日(火) 3 月はお休み	10:00～11:00 ※2月の申込受付 1月26日(日)～	大田市民館 (0562-32-6881)
さんさん広場	◎多胎児の親子 親子ふれあい遊び、参加者同士での交流	2 月 4 日(火) 3 月 4 日(火)	10:00～11:00	市民活動センター 〔子育て総合 支援センター〕
産婦歯科健診	出産後1年までのお母さんの歯科健診	2 月 5 日、19 日(水) 3 月 5 日、19 日(水)	当日受付時間 13:15～14:30	しあわせ村 保健福祉センター
要予約 (電話又は窓口) おしゃべりポケット (育児相談)	◎0～3歳の子どもと保護者 テーマに沿ったおしゃべり会や育児相談 2月のテーマ 「ママのイライラ」どうしていますか？ <u>定員 6組(先着順)</u>	2 月 6 日(木)	10:00～11:00	子育て総合 支援センター
要予約 子育てオンライン相談	妊産婦とそのパートナー、就学前までの子どもと 保護者	栄養相談・歯科相談 2 月 14 日(金) 3 月 14 日(金)	(1 回 30 分) 9:00～15:15	しあわせ村 保健福祉センター
		助産師・保健師相談 2 月 7 日、21 日(金) 3 月 7 日、21 日(金)	(1 回 45 分) 13:00～16:00	
要予約 びよんびよん広場	◎未就園児と保護者 リズム遊びをとおして、親子のスキンシップを はかる ※3月は保健師による身体測定・育児相談あり	2 月 18 日(火) 3 月 18 日(火)	10:00～11:30	横須賀公民館 (0562-32-7808)
要予約 ファミリーサポート 会員登録講習会	◎子育ての手助けをしたい方 (提供会員、両方会員) 子育ての手助けをしたい方の登録や講習	2 月 26 日(水) 27 日(木)	9:00～12:00	市民活動センター 〔子育て総合 支援センター〕
子育て井戸端サロン	◎はいはい期～未就園児の子どもと保護者 リズム体操で親子の交流と仲間づくりの輪を広 げます ※3月は保健師による身体測定あり ※途中入退室可！少しの時間でも OK！	2 月 27 日(木) 3 月 27 日(木)	10:00～11:30	船島市民館 (052-603-1492)
休日歯科相談健診	歯科相談、健診、歯垢の染め出し(任意)、歯み がき指導	3 月 9 日(日)	当日受付時間 9:30～11:00	しあわせ村 保健福祉センター

* 紙面の都合により、各児童館で開催する事業は掲載していません。

* 公民館・市民館事業は各問い合わせ先へ